

2007/07/07 三重県リーダー会第3回研修会 キャンプファイヤー研修

講師：四日市市暁幼稚園 小川先生

サポート：青木センター職員

受講者：リーダー（杉本、佐藤、宮本、内田理、西村、平子雄、内田愛、平子良、中森）、森下顧問、西川事務局、

時間：18:00～18:30 講義、18:30～21:00 キャンプファイヤー研修

【講義内容】

ポイント・・・子供たちに『えッ！！』と思わせることが大事。

手品

・キャップ指

・



・デカトランプ



みんなも『えッ！！』と驚きました。一瞬で注目させるにはちょっとした手品がおすすめ☆

キャンプファイヤーにのぞむために・・・

- ・目的は何だろう！？
- ・目的にそった活動内容を組み立てる

目的・・・親睦を深める、交流する等。

そのためには

- ・ファイヤーでのレク材をいかにたくさん持つか。遊びをいかにたくさん知っているか。

セレモニー的な導入

- ・ 営火長・・・火の話とキャンプファイヤーの目的
- ・ 代表・・・キャンプファイヤーで大事にしたいことをみんなで誓い合う。
- ・ ボンファイヤー・・・遊ぶ事がメイン。
 - ① 一人でできる遊びを提供
 - ② グループで遊ぶもの（フォークダンス、曲を使って動けるものを2・3曲）

準備物・・・軍手（あった方がよい）、井桁用の薪、トーチ棒（5本）、灯油、水、バケツ、
マイク、CD、ラジカセ、（ギター、ハーモニカ、ファイヤー棒）

服装・・・綿もの、長袖のシャツ、帽子、（ジャージは基本的に良くない）

準備【井桁の組み方】

組むときの約束

- ・ 組む場所は現地で

- ・ 木材は 太い→下へ 細い→上に
風は 太い→風下 細い→風上
- ・ 火が燃えすぎだと思ったら下から手で水をかける。
- ・ 井桁、間に細かい木を入れる。

【実技】

6：30 キャンプファイヤー会場へ

井桁を組むため、薪を運び、太いものから順番に井桁を組んでいく。 ひもでくくってある場合、崩さずにそのまま使う。 上に行くほど少し内側にしていって。 一番上のひもを外し、ばらして、火が高く上がるように中央に薪を立てて差し込む。



火が落ちるまで歌の練習

繰り返すことで覚える中で、いきなりふられることで緊張感を持たし早く記憶させる。

唄（3番まで）

「燃えろよ燃えろ」

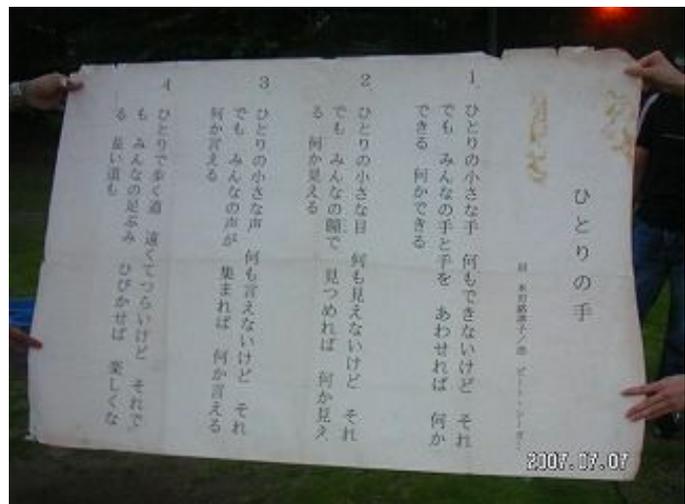
「遠き山に日は落ちて」

「ビリーブ」

「ひとりの小さな手」・・・ギターとハーモニカの伴奏で歌う



その後、簡単な手話を習い、手話をしながら歌う。



矢印の不思議

八角形の大きな上に、矢印を表裏に一つずつ書いたものを、縦軸を中心に回転させ、裏の矢印がどっちを向いているか当てさせる。 縦軸の位置を変えることで、予想外の向きが展開され、驚きと感動が沸き起こる。

(作り方：表と裏の矢印を90°ずらす)



ファイヤーの進め方

- ① トーチ棒で井桁を灯油でしめらす
- ② 「遠き山に日は落ちて」で参加者入場（ゆっくり）→円になる
- ③ 営火長→分火（4人）＊何の火か一言！

例} 英知の火・・・勉学に励みます

友情の火・・・友情を大切にします

奉仕の火・・・助け合いの気持ちを持ちます

健康の火・・・心身共に健康を保ちます



ボンファイヤー

①金槌トントン

金槌1本トントン（右手）→2本トントン（両手）

→3本（+右足）→4本（+左足）→5本（+首）

※応用編：綿飴ぐるぐる（手、足、首を回す）



②グウとパー

胸の前に片手をパーにしてつけ、もう片方の手はグーにして前に出す。

交互に行うだけだが、前に出す手を変えたりして工夫する。

④浦島太郎（一人バージョン）

浦島太郎の歌のリズムに合わせ、右手で自分の左肩を 8 回叩く→右肩 8 回→左肩 4 回→
右肩 4 回→左肩 2 回→右肩 2 回→左肩 1 回→右肩 1 回→手を叩く
※ 応用として円になって隣の人の肩を叩くのもあり！
後に紹介します！

⑤握手でパン (2人組)

2人1組で握手、じゃんけんをして勝った方が負けた方の手の甲を叩く。負けた方はそれをジャンケンした方の手の平で防ぐ。

反射的に繋いでいる手を引くが、手のひらで防ぐ事が大事。
同じ位の条件でペアを組ませるのが盛り上げには大事！
違いすぎると負ける側が偏る危険性がある！



⑥ホイ、イホ (2人組)

向かい合ってしゃがみ、拳骨を縦に交代で積み上げていく。ホイと言われたら 1番下の拳骨を上へ、イホと言われたら1番上の拳骨を1番下へ動かす。

最初はゆっくり！

徐々にテンポをあげて行き、順番を入れ替える等の変化を取り入れる。

短く数をこなしたほうが盛り上がる！



⑦命令ゲーム (2人組)

じゃんけんで勝った人が、負けた人に自分にもできることを命令する。他の参加者のもとに行かせたりすると面白い。

子供は自分のできない事を相手に言う子もいるが、相手に自分が言われた時にどうなるか教えるのには効果がある！

⑧3拍子 (2人組→4人 or 6人組)

さっきと違う人と2人組を作ってしゃがみ、立て膝になる。自分の膝を叩く→手を叩く→相手と手を合わせる。6人でする時は、1組目はそのままのリズム、2組目は最初に膝を1回叩いてから、3組目は最初に膝を2回叩いてから始める。「ぞうさん」歌に合わせて。

3拍子のため3組しか作れない。

条件によっては失敗する事も多いが、(リーダーもミス多発・・・)成功したときは盛り上がるので、成功するまで応援したほうがよい！

中途半端にはしない！



⑨手を重ねて (フリー)

「1枚、2枚と言うのでそれに合わせて手を重ねていって下さい。」

(途中で止める)

「そこで約束。『バシッ』と言ったら1番下の人が手を抜いて叩いて下さい。その他の人はそれから逃げて下さい。」

リズムを変えたり、いらん事を言ってみたり、ただ数を言うだけより、少しフェイントを入れると面白いかも。



⑩キャッチ

「まず、始めに手をつないで円を作ります。」

「次に左手で輪を作ります。そして、右手の人差し指を右の人の作った輪に入れます。」

「そこで、『キャッチ』と言ったら左手で左の人の指を捕まえます、また右手は捕まらないように逃げます。」

リーダーはフェイントを入れたりして、場を盛り上げよう！！

際どいフェイントの方が盛り上がる！

前に「キャッチボール」等の難しいフェイントを入れた子供がいた。

リーダーは見事にはまりました・・・



⑪浦島太郎(多人数)

さっきの浦島太郎を多人数でやってみよう！！

二人組の場合、向かい合って相手の肩を使って。

円を作ってする場合、両側の人の肩を使ってやって。

他にもいろいろな形でやると面白いかも・・・



⑫あんたがたどこさ♪

『あんたがたどこさ』を歌いながら、リズムに合わせて、手拍子をします。

歌の間に『さ』の部分で頭を手で押さえます。

歌の最後の『～かぶせ。』の所でも同じようなアクションをします。

次はさっきの要領で『さ』の部分でジャンプして体を180°回転させよう！！

『さ』の部分が連続する歌詞があるので、結構疲れる・・・

子供の条件をみながら、アクションは工夫する。

いろいろなアクションを考えると、条件が変化しても対応できる！



⑬ 4人で力を合わせて

二人組の応用編！！

四人組を作り、みんな寝っころがって四角形を作ります。

次に、頭は相手の膝に乗せ、ここで立て膝を作り、手を使わずに一斉にブリッジのようにして四人で起き上がってみよう。最初から無理な場合は手を使い腰を浮かせる所から始めます。

ポイントとして、体形の違いを考慮したい！

小さい子供の場合腰を浮かせるまで補助をしてあげるのもありかも！

「ゆっくり離せば簡単にできる」「成功するんだ！できるんだ！」を経験させるのも大事！



⑭力を合わせて

最初は二人組を作ります。二人で背を向け合って腕を組みます。

その場で腕を組んだまま地面に座ります。そして合図と共に二人で腕を組んだまま上手に立ち上がります。

それができたら、次は四人や六人と人数を増やしてやってみよう。

誰か一人でも遠慮したり、タイミングが合わないと失敗する可能性が高い！

みんなの息を合わせる事が大事な事を先に説明しておく、成功したときの達成感が高まる！

成功した時は子供たちを調子に乗せるくらい褒めると効果あり。

⑮底抜けの鍋

まず、適当な人数で円を作ります。

次に『なべなべそこぬけそこがぬけたらかえりましょう。』という歌をみんなで歌い、歌い終わったら、内向きの円は外向きの、外向きの円は内向きの円を作しましょう。

最初は困惑するはず！

子供たちが考えるのをサポートする位がいい！！

できたグループはすわらせる等の配慮が必要かも・・・

応援するのは盛り上げに必要！！

誰でも拍手されるのは嬉しい！！

遅いグループにもしっかり拍手を。(あたりまえか・・・)

⑯あの橋が落ちるまで

橋になる人を二人決める。二人は両手を合わせ、上に上げ橋（トンネル）をつくる。

そこを1列になったみんなが音楽に合わせて通り抜ける。途中でガッチャンという声

が聞こえたら、橋の人は両手を降ろし、通っている人を捕まえる。捕まった人は、隣で次の橋を作る（一人の時は形たちだけつくる）。何回も繰り返し、数人になるまで続ける。音楽は徐々に早くなっていくのでおもしろさが増していく。

⑰マイムマイム

両手をつないでつながる大きさの円になる。始めに踊りの説明を音楽なしでする。（手を繋いで、右足から、前・横・後ろ・チョン（飛ぶ）・・・4回、マイムマイムマイムマイムマイムレッサッセといいながら中心へよって行く。同様に下がって元に戻る。左へ4歩動く、手を離して、手を叩くと同時に右足を前・右とステップを踏む。手を繋いで繰り返す。

⑱しりとりロックンロール

始めは、アライグマからスタート！！

アクション＝手を胸の前で合わせて前後させる。

次は、マントヒヒ！！

アクション＝手を開いて左右交互に胸を叩く。

次は、ヒトコブラクダ！！

アクション＝腕を曲げ力こぶを作る。そのあと腕を前に伸ばし上下させる。

最後はダックスフント！！

アクション＝背中を向け腰を振る。

アライグマからスタートして、ダックスフントまでを2回繰り返す。

2回目のダックスフントの時は、最後に自分の肩に手を置き、振り返りながら「どうも！！」を言う。

⑲唄

- ・ ビリーブ
- ・ 一人の小さな手

⑳全身ジャンケン

体全部を使って、リズムに乗りながらゲー、チョキ、パーを表現する。

最初は手だけの簡単な所から始める。

リズム＝ちよつとぐつとば！

ちよつとぐつとば！

とんとんとんとん！

ちよつとぐつとば！

* ちよつ＝チョキ

* ぐ＝ゲー

* ば＝パー

* とん =手拍子を打つ

リズムを変えずに順番を変えるのも挑戦する！！

手ができたら足ジャンケンでもやってみる。

足の形は・・・

グー =両足を閉じる

チョキ =足を前後に開く

パー =足を左右に開く

トン =片足でケンケン（条件によっては両足でもいいかも！？）

リズムは手の時と同じ！！

最後は手と足を一緒にやってみようと振り、少し難しいが挑戦させる。

終わりのあいさつ

特別イベント

☆ ファイヤーダンス

センターの青木先生によるファイヤーダンス！！

闇の中で2本の火がつくる幻想の世界は、感動！ 感動！ 感動！

平子、西村がトーチ棒1本で挑戦。初めてなのになかなかうまい！

はじめは大きく回し（器械体操のように）、次は手首で回し、前、後ろと・・・

※火のついたトーチ棒は地面において布をかぶせて火を消す

片付け

たくさん火が残っているときは水をかける。火が完全に沈下するのを待って、所定の場所を集めて捨てる。（片付け担当を数名決めておくとよい）